

家庭ごみ処理 手数料相当額

令和7年度予算

問環境都市推進課 ☎(888)5706

人にも環境にもやさしいあきたをめざして！

令和7年度は手数料収入を4億6,627万8千円と見込んでいます。活用する事業の内訳は下表のとおりです。詳しくは市ホームページをご覧ください。☎1045565

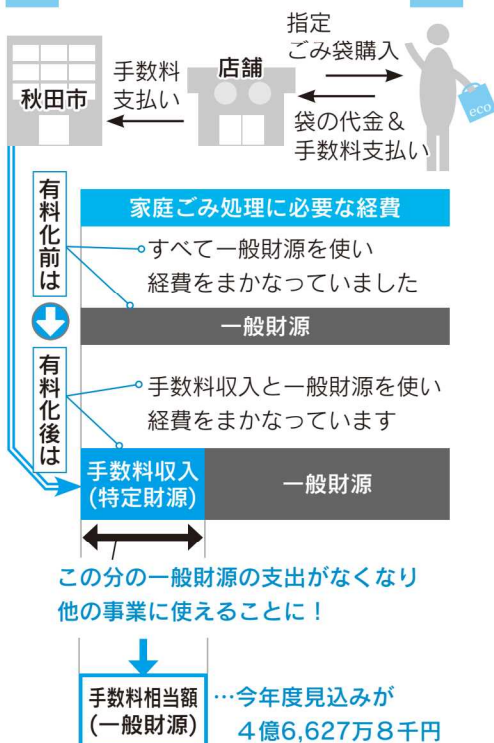
- 家庭ごみ処理手数料収入(歳入)を家庭ごみの処理に充当します
4億6,627万8千円 …ごみ収集運営費の一部に充当します
- 手数料の歳入に相当する額は下表の事業に活用します
4億6,627万8千円 …下表の①+②+③の合計

家庭ごみ有料化の目的

さらなるごみ減量とリサイクルを促進し、将来の施設整備の財源や環境施策の充実を図ること

市では、ごみ減量のため、市民のみなさんに家庭ごみ処理手数料を負担していただき、全額を家庭ごみ処理に必要な経費に充てています。この手数料と同額の「手数料相当額」は、条例で使い道が定められ、ごみ減量やささまざまな環境対策に活用しています。

手数料相当額のイメージ



2分の1を施設整備費の積み立て(右表①)に、残りを家庭ごみ減量などの対策事業(右表②)とその他の環境対策事業(右表③)に使っています

歳出の内訳(①+②+③)

①一般廃棄物処理施設整備基金積立		2億3,313万9千円
②家庭ごみ減量などの対策事業		1億1,105万4千円
ごみ集積所の設置や修繕などに対する町内会への補助	663万6千円	
生ごみ処理機などの購入費補助、食品ロス削減の取り組み	473万6千円	
資源化物の集団回収を行う町内会などへの奨励金	1,005万5千円	
資源化物の祝日収集	1,766万1千円	
家庭から排出される古紙類回収の促進・支援	3,795万6千円	
ごみ減量説明会・キャンペーンなどによる情報発信	597万円	
ごみ集積所のパトロールや現場調査・指導	677万3千円	
不法投棄防止のパトロールなどの対策	481万2千円	
粗大ごみオンライン申し込みの事務委託やシステムの経費	90万8千円	
家庭ごみ処理手数料収納管理、徴収事務委託やシステムの経費	1,554万7千円	
③その他の環境対策事業		1億2,208万5千円
地球温暖化対策事業		
太陽光発電システムや木質ペレットストーブなどの導入費用補助	681万9千円	
再生可能エネルギー施設の見学体制の整備と情報発信	323万9千円	
市有4施設での省エネ設備導入による光熱費削減	831万6千円	
スマホアプリ「あきエコどんどんプロジェクト」のシステム運用	554万2千円	
温室効果ガス排出量現況推計などの地球温暖化対策の推進	95万7千円	
溶融施設の燃料の一部としてバイオマスチップを使用	2,375万6千円	
中小企業などの省エネを促進する設備投資を支援	2,401万7千円	
防犯灯や総合環境センターの照明をLED化	252万円	
環境負荷の少ない公用電気自動車充電設備整備	51万5千円	
ゾウやキリンなどの排泄物堆肥化による資源循環	475万5千円	
再生可能エネルギー関連産業の人材育成を支援	49万5千円	
温室効果ガスの吸収源として公園緑地を整備	40万円	
生活環境の保全に寄与する事業		
微小粒子状物質(PM2.5)の成分分析業務委託	701万5千円	
公共用水域などの水質測定業務委託	97万1千円	
水銀含有ごみの収集運搬・処分に必要な経費	3,276万8千円	

一般廃棄物処理施設整備基金を取り崩して実施する事業 1億6,700万円

溶融施設の機能維持、修繕などの実施(事業費の一部に充当)